

留学を終えて

所沢市出身 鈴木 奈央

はじめに

2020年2月29日～3月16日まで埼玉親善大使として2週間オーストラリア、クイーンズランド州、ゴールドコーストにあるサザンクロス大学で短期留学をさせていただきました。現在看護師になるための大学に通っており、将来発展途上国を中心に国際的に活動する看護師を目指して勉強しています。海外で語学の勉強がしたかったので、また海外に一度も行ったことがなかったので新しい世界を自分の目で見て視野を広げたいと思いプログラムに応募させていただきました。短期留学をするにあたって3つの目標を立てました。

1. 英語を積極的に話し、新しいこと、発見したことについて考えること
2. 埼玉や日本について多くの人に知ってもらうこと
3. さまざまな人、異なる文化に触れることで多くの価値観を知り自分自身の視野を広げること

3つの目標のもと勉強させていただきました。

サザンクロス大学

大学での授業は月曜から金曜日までで8時30分から開始します。午後2時には授業が終わります。私のクラスは日本人が多く驚きました。中にはコロンビア出身で母語がスペイン語であるクラスメートもいました。半年間など長期の留学生が多くいました。授業内容はリスニング、文法、文章の書き方、ディベートなどが行われました。今まで英語を使って自分の意見を伝える、相手の考えを聞くという授業をしたことがなかったのでとても新鮮でした。英語でのコミュニケーションでは言いたいこと、伝えたいことはたくさんあるのに伝えることができずもどかしい気持ちになりました。他のクラスの人たちと合同で授業を行う機会も設けていただきました。そのときには韓国や中国から留学している学生と話す機会もいただきました。はじめの頃は自分の英語は相手に伝わっているのだろうかという不安な気持ちで積極的に話すことができませんでした。しかし好きな言葉について話し合うという授業でペアになった韓国の学生とお互いの意見を交換しながら話せたとき、伝えようとする気持ちを持っていれば自分の英語力でもこんなにも楽しく会話できるのだと感じ自信がついた気がしました。

オーストラリアでの生活

- ①日本との違い

初めての海外ということもありすべてが新しく、毎日がとても新鮮でした。オーストラリアに来て驚いたことがいくつかあります。道路には日本の車が多く走っており日本の技術がいかにも優れているかを改めて思い知りました。町の至るところにゴミ箱が設置されていたことも驚いたことの1つです。そのため道端や海岸でゴミを見ることはありませんでした。気になったので調べてみたところゴミ箱のふたの色によりゴミ箱を使いわけているそうです。日本では燃えるのか燃えないのかでゴミを分別しますがオーストラリアではリサイクルが可能か不可能かで分別していました。家の周り、道路は日本では見られない急な坂が多かったです。そのため近所では自転車に乗っている人を見かけませんでした。車がないと生活ができない環境でした。そして一番驚いたことが家事をマザーとファーザーが半々で行っていたことです。日本は共働きであっても女性がほとんど家事を行っているように思います。そのことをファーザーに話すと、女性も同じように働いているのだし、一緒に暮らしているのだから協力することは当たり前だよと話していてとても感動しました。

②生活サイクルについて

1日の生活サイクルについて紹介していこうと思います。学校のある平日は6時に起床し朝食を食べ7時30分のバスに乗り学校へ行きます。ホームステイ先から学校まではバスで40分ほどでした。最寄りのバス停からショッピングセンターまでバスに乗り、乗り換えて学校に行っていました。最寄りのバス停のバスは1時間に1本であったため遅刻しないようにとても必死に学校へ通っていました。学校での授業は2時頃に終わります。授業後は、学校で少しゆっくりしたり、バスの乗り換えの場所であるショッピングセンターで買い物やスーパーを散策したりしていました。最終バスが4時10分と早かったため帰りも無事に帰れるかドキドキしていました。ホームステイ先には4歳と1歳の子どもがいました。家に帰った後は子どもと遊びました。夜ご飯を食べシャワーを浴び9時には寝ていました。家族はみんな朝6時に起床し9時に寝るというとても規則正しい生活で、寝る時間が早いことに驚きました。オーストラリア全体を見てみると24時間営業のお店はほとんどなくお店が閉まる時間や最終バスの時間も日本では考えられないくらい早かったです。24時間営業のコンビニや遅くまで営業しているお店がなくても何も困ることなく生活をすることができました。またホストファーザーのお仕事の終わりの時間も早く子どもたちのお迎えはファーザーのお仕事でもありました。

③食事

私は食べるのが何よりの楽しみです。そのためオーストラリアの毎食の食事を楽しみにしていました。学校帰りに食べたアサイボールがとてもおいしかったです。旬のフルーツがたっぷりとのおっておりその下にはアサイのシャーベットとグラノーラがたっぷりはいっています。ホームステイ先で食べた食事はチキンカレー、ミートスパゲティ、クスクスのサラダ(クスクスとは小麦粉から作る粒上の粉食です。家で作っていただいたものはサラダ

の中にたくさんのクスクスが入っていたものです。今まで食べたことのない何とも言い難い不思議な味がしました。)、ステーキ、蒸した野菜などを作ってくださいました。同じ名前のメニューでも日本と味付けが違い新たなおいしさを見つけた気がしました。フライドポテトなどの揚げ物もよく食べることが多かったので和食がいかにかヘルシーであるのかと思いました。

④現地の方との関わり

オーストラリアの人々はフレンドリーな方が多かったです。学校帰りに寄っていたショッピングセンターの中を歩いていたら肉屋の店員さんに話しかけられて少しお話をしました。どこから来たの?と質問され埼玉県から来たことを話すと首をかしげていたので埼玉県の位置や場所、特徴など説明をしました。日本のことに興味を持っていただけでうれしかったです。ホストファミリーと夜ご飯の時間に今日の出来事のなかで良かったことと困ったことを1つずつ発表することが日課でした。私は良かったこととして学校での出来事、食べておいしかったもの、困ったことは学校の帰り道のバスを間違えたことなどを話していました。この日課は、たわいもないことを楽しく話すきっかけとなりました。ホストファミリーに、日本のことそして私が住んでいる埼玉のことについて紹介しました。夜ご飯でタイ米をよく出していただいたため田んぼの写真を見せると驚いた顔をしていました。お米ができる過程を説明すると興味を持って聞いてくれました。4歳の子どもに一番好きな食べ物は何?と質問すると Rice が1番好きだと答えてくれて日本人としてうれしく感じました。

⑤休日の過ごし方

休日はバスやトラムに乗り継いでゴールドコーストの中心地であるサーファーズパラダイスや、ショッピングセンターに行きました。トラムとは改札機がなくカードをタッチすれば誰でも乗り降り自由な路面電車です。それ以外ではホストファミリーと海沿いを散歩、スプリングブルック国立公園に連れて行っていただきました。公園の中を少し歩きました。日本とは異なる気候であるため亜熱帯の植物、木々が多くみられました。地元の方は川で泳いでいました。カランビンワイルドライフサンクチュアリー動物園にも行きました。動物園に野生動物専門病院が併設されていて病院の様子も近くで見ることができました。どこに出かけても家族連れが多いように思いました。オーストラリアでは仕事も夕方終わるなど、家族と過ごす時間をいかに大切にしているのか実感できました。

この経験を生かして

初めての海外でわからないこと、不安なこともたくさんありました。2週間の留学を通して行動すればなんとかなる、心配するよりもできることを見つけ行動していくことが何よ

りも大切であると感じました。英語での会話は言いたいことが言えずもどかしく、悔しくなることも多かったです。しかしうまく話そうとするのではなく相手に伝えようとする気持ち強く持つことに、より相手も理解しようとしてくれるということを知りました。また、一度体調が悪くなり1日寝込んだことがありました。自分の状態をうまく英語で説明できずとても心細く感じました。言語が通じないと自分のことを正確に伝えられないという不安があるのです。この経験から言語が通じなくても患者さんの不安を取り除ける看護師になりたいと思いました。将来、海外で看護師として活動するには日常的な言葉だけでなく医療現場でコミュニケーションを取れるレベルまで自分の英語力をあげていかなければなりません。覚悟を持って、この先英語を勉強していきたいと思いました。ホームステイを通して日本の生活と異なる部分を発見してきました。自分のやり方や目の前にあることが正しいと思うのではなく生活スタイル、考え方もたくさんあります。正解が1つでないことを理解していれば国や文化が異なってもお互いを尊重し合い生きていけるのではないかと実感しました。

最後に

埼玉県庁国際課の方々をはじめ留学に関わってくださったみなさま、本当にありがとうございました。留学を通して貴重な体験ができ、多くのことを学ぶことができました。生まれ育った埼玉県に恩返しができるよう看護師になるために将来の夢に向かって勉強に励んでいきます。本当にありがとうございました。



←夜ご飯に食べたタコスとタイ米

フルーツが盛りだくさんのアサイボール→





スーパーでの散策中
に見つけたヨーグルト



動物園の入口



海をみているとすがすがしい
気持ちになりました



道でよく見かけたゴミ箱



←サーファーズパラダイスの
メインビーチ

スプリングブルック→
国立公園





サザンクロス大学入口→

←オーストラリアの図書館
開放的な空間でした

